

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

あおもり快適住宅

グループの名称

あおもりの家

直近採択グループ番号

06-0251-0036

(グループ代表者)

代表者名

長利 紀美子

代表者印

代表者所属先

株式会社小畑材木店

代表者所在地

青森県青森市浜館

代表者電話番号

017-741-0421

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社小畑材木店

事務局担当者名

長利 一成

印

事務局郵便番号

030-0947

事務局所在地

青森県青森市浜館字間瀬36-1

事務局電話番号

017-741-0421

事務局FAX

017-741-0423

事務局担当者E-mail

obatazaimokuten@globe.ocn.ne.jp

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	戸			
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸			
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸			
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸			
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸			
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	戸			
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸			
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸			
		高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		戸		
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	戸		
						上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	戸		
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		戸		
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸		
						上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	戸				
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸				
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸				
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	戸				
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸				
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸				
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積	棟	/				
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	棟	m ²					
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	積極に希望する施工店を優先して配分する。複数店の場合は話し合いをして積極性のある法にする。								
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸			
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸				
優良建築物型									
採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	戸				
採択床面積	m ²	交付申請床面積	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	m ²				

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) あおもり快適住宅	(地域型住宅供給対象地域) 青森県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) あおもりの家	(結成年) 2015 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0251-0036	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	寒さ対策、住宅の基本外皮性能を、3地区の基準をしっかりと守る。耐力壁の強化のための筋違をふやすか、耐力面材を使う。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	風除室を設ける。屋根の雪下ろしを考えた塔屋棟や土地が狭い場合の無落雪屋根。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	雪庇の落ちる範囲や量を考えた隣との間隔の取り方、湿度を考えた基礎の高さや換気を考慮したデザインを決める。	◎
④①～③の背景	青森県は豪雪地域であり、冬期間のトラブルが多く、最近土地の面積が小さくなっているのに特に注意が必要。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	無落雪屋根が多いので、太陽光パネルの取り付け方を研究する。	○
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 構造ざいの基本を3寸5分とする。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 断熱耐力壁を重視。	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: できるだけ910モジュールで決めていく。	◎
②-1 建材・資材調達共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 現場の数量を把握して、一括して発注する。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 一覧表を作り発注関係をはっきりさせる。	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グループでできるだけ共通部材を使う。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: での意見の改善策を全員に連絡する。	○
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: モデルケースによる施工基準により勉強会をする。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 設計士による検査をする。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局と設計士と話をしてみ積もり、積算を分かりやすくする。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 実際に施工した会社に経験談をしてもらう。	○
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 先ず企業の代表者に認識してもらう。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 技能、資格を明確にして処遇する。	◎
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 企業の代表者に知らしめる。	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 朝礼を活用する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	123	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) あおり快適住宅	(地域型住宅供給対象地域) 青森県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) あおりの家	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0251-0036	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局に履歴を提出してもらう。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 瑕疵保険会社のサービスを使う。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局で保管し閲覧できるようにしておく。	◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 瑕疵保険会社の資料を参考にする。	◎
		②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 瑕疵保険会社の資料を参考にする。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: チェックリストを作り事務局に提出する。	◎
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 設計士をいれて年3回以上開く。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 年1回開催し木になじんでもらう。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 上記のDIY体験の時にグループを紹介する。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局と理事3名で構成する。	◎	
⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 情報を集めて会員に知らせる。	○		
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 早めの連絡をしてグループ内からバックアップする。	○	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 瑕疵保険会社から講師をまねく。	◎	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		事務局が住宅履歴情報を保管、把握する。現場での禁煙の徹底。	◎	

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: グループ内での現場見学会の実施。	○
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が工事段階でのチェックシートを作る。	○
		②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: チェックシートを保管する。
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 状況により変更できるひな形の計画書を作る。	◎
		③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 各会員が省エネ講習などを受講してもらう。
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 施工方法の改善をはかり、書式を分かりやすくする	○
	b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 13人 今年度の参加目標人数 2人
①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数		昨年度までの終了者数 3人 今年度の参加目標人数 1人	○
② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組		<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 青森県の主催する省エネ講習会を利用する。	◎
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 設計士より情報を入手し勉強会を開く。	○
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 太陽光パネルなどの知識をえる。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) あおもり快適住宅	(地域型住宅供給対象地域) 青森県												
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) あおもりの家	(結成年) 2015年												
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0251-0036													
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。														
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
a	地域材利用に関する													
①	共通 ルール(必須)	グループ構成員は流通の地域材を使用することとする。輸入材等の合法木材、輸入集成材枠組み工法のランバー材等に関しては原木供給、製材、集成材が国外で特定しづらいので国内流通業者に説明してもらう。												
②	地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上												
③	標準的な地域材の使用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>枠材、廻縁等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	造作材	枠材、廻縁等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している
主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
造作材	枠材、廻縁等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
板材	壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
④	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	原木供給業者→製材業者→プレカット業者→流通業者→施工業者→住宅購入者												
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局と原木供給業者、製材業者とが連絡を密にする。												
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 上記とおなじ。												
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が早めに施工業者に情報をながす。												
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和室を1室以上勤める。												
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
	①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和室を1室以上勤める。												
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和室を1室以上勤める。												
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ヒバ材の羽目板をつかう。												
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 津軽塗、津軽こぎん刺しをつかう。												
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 風除室のデザインを考える。												
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 黒石市のこみせをとりいれる。												
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建物の色を調和させる。												
	④ 和の住まいの要素を取り入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: クロス、梁の色、和風照明を使う。												
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。													
カ. その他														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
東日本大震災の復興に資する取組	被災地の生産したものを買った。	○												
平成28年熊本地震の復興に資する取組														

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> あおもり快適住宅	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 青森県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> あおもりの家	<small>(結成年)</small> 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0251-0036	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
<div style="border: 1px solid black; height: 750px; width: 100%;"></div>		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。